

定 時 制 (一般選抜)

学 科	定 員	志 願 者 数			倍 率	合 格 者 数		
		男	女	計		男	女	計
普 通	360	83	36	119	0.33	62	30	92
工 業	178	62	4	66	0.37	48	4	52
商 業	40	9	3	12	0.30	8	3	11
合 計	578	154	43	197	0.34	118	37	155

(注) 推薦選抜志願者数は、工業に2名あり、合格内定した。工業の定員は推薦入学合格内定者数を除いたものである。

## 2 現職教育計画

### 各種研修会並びに講習会

名 称	期 日	期 間	会 場	参 加 者	研 修 内 容
校長研修会	5.22～ 5.24	3日	教育センター	新任県立 学校校長 13名	○講 義 「当面する高校教育の課題」(高校教育課長) 「財務管理について」(財務課主幹) ○研究協議 「自校の学校経営上の課題に、どのような構想をもって取り組んでいるか」 ○事例研究
教頭研修会	5.15～ 5.17	3日	教育センター	新任県立 学校教頭 27名	○講 義 ○研究発表と協議 「校内の生徒指導については、どのように参画すればよいか」 「教頭の職務権限とリーダーシップのあり方」 ○研究協議 「管理関係」「指導関係」
中堅教員研修会	11.25～ 11.28	4日	教育センター	学校管理 運営上、 中堅的な 存在である者。年 齢40歳以上、50歳 未満で教 職経験年 数15年以上の者。 71名	○県立学校の教務主任等の中堅教員に対し、学校管理運営並びに学習指導上の諸問題について研修を行い、その資質の向上を図る。 ○講 演 「現代の青少年の特質と教育のあり方」 筑波大学助教授 門 脇 厚 司 ○講 話 「中堅教員に期待する」「高校教育の現状と課題」 「養護教育の現状と課題」 ○講 義 「進路指導について」「教育活動と勤務時間管理」 「生徒指導について」「学校事故と安全管理について」 「学習指導について」「教育相談について」 ○研究指定校報告 「学習習熟度別指導について」 双葉高校 ○研究協議 「学校生活への適応を促すために生活指導、学習指導及び進路指導をどのように工夫しているか」 「校務運営上の改善点について積極的に提案し、それを実現していくためには、どのような配慮が必要か」 ○演 習 事例研究 「学校事故と安全管理」
新採用教員研修会 (第1次)	4.3～ 4.4	2日	教育センター	60年度高 等学校新 採用教員 117名	○教職員の服務と勤務、教育課程、生徒指導及び教科指導について研修を行い、教育公務員として必要な知識を得させる。 ○講 話 「新採用教員に望む」 高校教育課長 ○講 義 「教職員の服務および勤務」「県立学校の実態について」 「生徒指導について」「学習指導について」